

別紙様式3

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜清流高等特別支援学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和7年2月21日(金) 10:00~12:00
- 3 開催場所 岐阜清流高等特別支援学校 会議室
- 4 参加者
会長 松本 和久 岐阜聖徳学園大学教育学部 教授
副会長 山田 正行 芥見東自治会連合会 会長
委員 林 武 岐阜県老人福祉施設協議会 副会長 (欠席)
大倉 美江 すまいる工房株式会社 管理者
山本 英毅 岐阜障害者職業センター 所長
鷺見 廣也 十八楼川原町寺子屋 塾長
村瀬 吉範 J A芥見支店 支店長 (欠席)
井上 愛 岐阜放送 営業局 営業部 副部長
平川 正夫 岐阜市立藍川東中学校 校長
横山 ゆか 岐阜清流高等特別支援学校 PTA 会長

学校側	乙津真由美	校長
	早坂 英主	教頭
	古田 光	事務長
	横田 真	部主事
	北川 百合	教務部長
	三好 宗治	生徒指導主事

5 会議の概要(協議事項)

(喫茶サービス参観・利用後に協議)

(1) 学校評価アンケート結果について

意見1:「わからない」の回答が多いのは質問の仕方にも原因があるのではないかと。

⇒質問項目は決められている。学校独自に変更できる項目は答えやすいように検討していく。

意見2:「学校へ行くのが楽しい」という項目が昨年度より下がっているのが気になる。

⇒アンケートを実施した9月以降に校則の検討等を生徒会も交えて検討した。生徒がわかりやすい決まりづくり等を行ったので、来年度の学校評価に反映されることを期待している。

意見3：回答率の低下がみられるが、どのような方法で学校アンケートを行ったのか。

⇒Webによる回答を実施した。全く匿名で行ったので、誰が答えていないのかを把握していない。ご意見を踏まえ来年度の回答収集方法を検討したい。

意見4：学校評価の生徒へのフィードバックはどのようにしているのか。生徒と一緒に課題に挙げたことについて考えてはどうか。

⇒職員会議で職員へ周知し、生徒の指導支援に反映させている。生徒と一緒に課題を考えていくことについては今後検討する。

(2) 学校教育目標・スクールポリシーについて

意見1：「自ら考え判断し、困難や課題に挑戦する生徒」とあるが具体的な対応を教えてほしい。

⇒指導する側が先回りをしすぎないこと。自ら判断し行動できるように成長を促す指導。失敗をしないようにではなく失敗してもよいので自ら判断することを大切に対応するようにしている。もちろん、失敗してからのフォローも考えて見守る指導をしている。

意見2：就労後のフォローが大切であると思う。本人を成長させるとともに卒業後の生活環境も踏まえ、フォロー体制を整えることも大切だと思う。

意見3：中学校でも「主体的な」ということがあるが、難しい。どこまで手伝いが必要か、制限をどこまで外すか、等考えている最中である。失敗しながらそれを見守るという当校の考えを聞き、教師側の考え方のブラッシュアップが必要であると思った。

意見4：ポリシーの評価はしているのか。生徒にどれだけ理解しているかをとらえるためにも生徒と一緒に評価していくことを行ってはどうか。また、学校評価の項目とリンクしてもよいのではないか。

⇒ポリシーの評価はしていない。ご意見をいただいたので今後検討していきたい。学校評価の項目は県からの指定である。

(3) 校則について

意見1：生徒と一緒に考えたのが素晴らしい。新しい校則をしばらく継続し、時期をみてまた生徒と作り上げるという経緯・理念を引き継いでいってほしい。

意見2：自転車の点検カードはあるのか。

⇒自転車業者等と連携して点検を行っている。また、ヘルメット着用推進活動を盛んに行っている。ヘルメット着用率は向上した。

意見3：学校家庭クラブとは何か

⇒家庭科を履修している高等学校は生徒全員会員登録をしている全国団体。学校での様々な活動を取りまとめ発表するというような活動。委員会活動を中心に来年度より活動を開始する。学校のPRも含め活動の発表や情報発信の場を増やすという面もある。また、再来年の全国大会が岐阜で開催される予定であるため大会運営等に係るチャンスもあるということで委員会の組織の変更を行う。

(特別支援学校の加盟は全国初になる)

(4) 専門コース製品の価格設定について

意見1：丁寧に作られている商品ばかりだ。生徒の方々の説明も丁寧に好感がもてた。

(5) その他

以下2点報告

- ・資格取得状況について
- ・各種大会成績について

(6) 次年度学校運営委員について

来年度の運営委員メンバーを報告

6 会議のまとめ

- ・学校評価アンケート結果について全委員より承認が得られた。
- ・学校教育目標、スクールポリシーについて全委員より承認が得られた。
- ・校則について全委員より承認が得られた。
- ・専門コース製品の価格設定について全委員より承認が得られた。